

令和5年度産業・情報技術等指導者養成事業

受 講 案 内

(家庭：J-1)

1. 研修期間 令和5年8月1日(火) ～ 8月2日(水)
2. 研修日程 別添のとおり(別紙様式1)
3. 講師一覧 別添のとおり(別紙様式2)
4. 会 場 埼玉大学
〒338-8570
埼玉県さいたま市桜区下大久保255
アクセスは 埼玉大学 URL <http://www.saitama-u.ac.jp/>
*JR 埼京線南与野駅下車または JR 京浜東北線北浦和駅下車、いずれもバスで埼玉大学
5. 研修初日の集合時間及び場所
令和5年 8月1日(火) 受付：8時30分～9時
埼玉大学 教育学部 A 棟 教室は A 棟入口に表示

*教育学部 A 棟の場所はキャンパスマップを参照(正門から直進、㉟の建物です)

<http://www.saitama-u.ac.jp/access/2021MAP.pdf>
6. 準備するもの
 - ・筆記用具
 - ・事前提出した課題を印刷したもの 30部(初日講義内で参加者で共有のため)
 - ・「中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編」(平成29年7月)
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387018_009.pdf
 - ・『指導と評価の一体化』のための学習指導評価に関する参考資料 中学校 技術・家庭」(令和2年3月)
https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_g-gijyut.pdf
7. 宿泊について
 - ・宿泊の斡旋はしない。宿泊先は各自で確保すること。
8. 事前課題の作成について
3学年間を見通した全体的な指導計画(題材、学習内容、授業時数などが記載されているもの)を、A4サイズ1枚で作成し、PDFデータで事前に提出してください。また、初日講義内で共有するので、30部印刷したものも持参ください。平成29年告示学習指導要領に対応したものとし、資料の右上に必ず所属と氏名を記載のこと。提出方法は次の通り。

提出期限： 令和5年 7月19日（水）17時まで

提出方法： WordやExcel等で作成したものをPDFに変換し、メール添付で提出してください。ファイル名は「指導者研修_指導計画（名前）」をお願いします。

メールの件名： 事前課題の提出（名前）

メール送信先： yoshih@mail.saitama-u.ac.jp （吉川はる奈）

9. 緊急時の連絡について

研修期間中に緊急連絡等の必要が生じた際に、メールで連絡をしますので、その際の連絡先などを令和5年7月19日（水）までに下記URL（またはQRコード）Googleフォームに必ず入力してください。

いただいた情報は、本研修の連絡以外に使用いたしません。ご協力よろしくお願いします。

内容：氏名、所属先、メールアドレス、緊急時連絡用携帯電話番号

<https://forms.gle/MDuWyRsJMfWcBToaA>



連絡・問い合わせ先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学教育学部 生活創造講座 吉川はる奈
メール yoshih@mail.saitama-u.ac.jp
070-8819-4454（火・金）
（メールでの連絡にご協力お願いします）

以上

- 教育学部・大学院人文社会科学研究科
- 経済学部・大学院人文社会科学研究科
- 教育学部
- 理学部・大学院理工学研究科
- 工学部・大学院理工学研究科
- その他



- 1 本部棟
- 2 守衛所
- 3 研究棟群棟
 - 日本語教育センター (1F)
 - オープンイノベーションセンター (1F)
 - 先端産業国際コッポトリ (1F)
 - リサーチ・アドミニストレーターオフィス (2F)
 - 社会調査研究センター (3F)
 - 東アジアSD研究センター (3F)
 - ダイバーシティ推進オフィス (3F)
 - グリーンバイオ研究センター (5F)
- 4 教育学部棟
 - 6 一般管理施設 (多目的棟)
 - 7 教育棟群棟
 - 英語教育開発センター (1F)
 - 生命理工学連携研究センター (5F)
 - 8 全学講義棟 1 号館 (1F 学生センター)
 - 9 全学講義棟 2 号館
 - 10 全学講義棟 3 号館
 - 11 理学部 1 号館
 - 12 理学部 2 号館
 - 13 理学部 3 号館
 - 14 理学部講義棟
 - 15 工学部情報システム工学科棟
 - 16 大学院理工学研究科棟
 - 17 工学部電気電子システム工学科 1 号館
 - 18 工学部電気電子システム工学科 2 号館
 - 19 工学部講義棟
 - 20 情報メディア基盤センター
 - 21 科学分析支援センター
 - 22 総合技術支援センター
 - 23 総合研究棟 1 号館
 - 24 総合研究棟 2 号館
 - 25 総合研究棟 3 号館
 - 26 工学部機械工学科棟
 - 27 アイントープ実験施設
 - 28 工学部応用化学科 1 号館
 - 29 工学部応用化学科 2 号館
 - 30 工学部機能材料工学科棟
 - 31 工学部実習工場・研究実験棟
 - 32 工学部建設工学科・環境社会デザイン学科 1 号館
 - 33 工学部建設工学科・環境社会デザイン学科 2 号館
 - 34 レジリエント社会研究センター
 - 35 工学部建設工学科・環境社会デザイン学科 3 号館
 - 36 工学部建設第 1 実験棟
 - 37 工学部建設第 2 実験棟
 - 38 工学部建設第 3 実験棟
 - 39 オープンイノベーションセンター研究棟
 - 40 納品採取センター
 - 41 課外河原 共用施設
 - 42 教職員駐車場
 - 43 防災備蓄品倉庫

教育学部 A 棟

- 自動体外式除細動器 (AED)
- 多目的トイレ
- ▲ バリアフリー入口
- 来学者用パーキング
- 車イス利用者用パーキング
- 喫煙所
- 一方通行

- 44 テニスコート
- 45 野球場
- 46 フットボール場
- 47 サッカー場
- 48 投てき場
- 49 ゴルフ練習場
- 50 陸上競技場
- 51 プール
- 52 第 1 武道場
- 53 弓道場
- 54 総合体育館 (遊戯場所)
- 55 第 1 体育館
- 56 学内合宿研修所
- 57 第 1 食堂 (けやきホール)
- 58 第 2 食堂・売店
- 59 教育学部 A 棟
- 60 教育学部 B 棟

- 61 教育学部 C 棟
- 62 教育学部 D 棟
- 63 教育学部 H 棟
- 64 教育学部コモ 1 号館
- 65 大久保農場
- 66 図書館 1 号館
- 67 図書館 2 号館
- 68 図書館ラーニングcommons
- 69 経済学部 A 棟
- 70 経済学部 B 棟
- 71 経済学部研究棟
- 72 さいだい交流広場
- 73 保護センター
- 74 学生会館
- 75 国際交流会館 1 号館
- 76 国際交流会館 2 号館
- 77 国際交流会館 3 号館
- 78 国際交流会館 4 号館
- 79 駐輪場
- 80 学生駐輪場
- 81 学生駐車場
- 82 学生宿舎

(別紙様式1)

令和5年度産業・情報技術等指導者養成事業日程

(技術・家庭(家庭), J-1)

団体名 : 国立大学法人埼玉大学

日時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00			
8月1日 (火)	9:00 開 会式 9:05 オ リンテー ション	休憩 10分	9:25-10:45 (80分) (講義)「資質・能力の育成を 目指した家庭分野の指導と 評価」 (担当)熊谷有紀子(文部科 学省初等中等教育局教科調 査官)	休憩 15分	11:00-12:00 (60分) (演習)「資質・能力の育 成を目指した家庭分野の 指導と評価」 (担当)熊谷有紀子(文部 科学省初等中等教育局 教科調査官)	昼食	13:00~14:20 (80分) (講義・演習)「食育における 食品安全性」 (担当)山本和貴(農業・食品 産業技術総合研究機構)	休憩 15分	14:35~15:55 (80分) (講義・演習) 「衣生活の文化」 (担当)川端博子(埼玉大 学)・薩本弥生(横浜国立大 学)・伊藤大河(共栄大学)	休憩 10分	16:05~ 17:05 (60 分) 情報交換会	片 付 け 15 分
8月2日 (水)	9:05諸 連絡	休憩 10分	9:15~10:35 (80分) (講義・演習)「絵本と子ども 絵 本の読みあいワークショップ」 (担当)吉川はる奈(埼玉大学)・ 安東英里佳(文京学院大学)	休憩 10分	10:45~12:05(80分) (講義)「高齢社会とエイ ジングの学習」 (担当)重川純子(埼玉大 学)・工藤由貴子(和洋女 子大学)	昼食	13:00~14:20 (80分) (講義・演習)「味の表現の数値 化」 (担当)上野茂昭(埼玉大)・吉 江由美子(東洋大学)	休憩 15分	14:35~15:55 (80分) (質疑および協議) 「技術・家庭科(家庭分野)に おける指導の充実」 (担当)吉川はる奈・川端博 子・重川純子・上野茂昭 (埼玉大学)	休憩 10分	16:05 閉会式 修了証授与 アンケート回 収、諸連絡	

実施会場: 埼玉大学(埼玉県さいたま市)

(別紙様式2)

団体名 埼玉大学

講師一覧

氏名	職名	担当講座
熊谷有紀子	文部科学省 初等中等教育局 教科調査官	講義「資質・能力の育成を目指した家庭分野の指導と評価」 演習「資質・能力の育成を目指した家庭分野の指導と評価」
川端博子	埼玉大学 教授	講義・演習「衣生活の文化」 ディスカッション「技術・家庭科（家庭分野）における指導の充実」
薩本弥生	横浜国立大学 教授	講義・演習「衣生活の文化」
伊藤大河	共栄大学 准教授	講義・演習「衣生活の文化」
吉川はる奈	埼玉大学 教授	講義-演習「絵本と子ども 絵本読みあいワークショップ」 ディスカッション「技術・家庭科（家庭分野）における指導の充実」
安東英里佳	文京学院大学 非常勤講師	講義・演習「絵本と子ども 絵本読みあいワークショップ」
重川純子	埼玉大学 教授	講義・演習「高齢社会とエイジングの学習」 ディスカッション「技術・家庭科（家庭分野）における指導の充実」
工藤由貴子	和洋女子大学 家庭科研究所研究員	講義・演習「高齢社会とエイジングの学習」
上野茂昭	埼玉大学 准教授	講義・演習「味の表現と数値化」 ディスカッション「技術・家庭科（家庭分野）における指導の充実」
山本和貴	農業・食品産業技術総合研究機構	講義「食育における食品安全性」
吉江由美子	東洋大学 教授	講義・演習「味の表現と数値化」

技術・家庭（家庭）J-1 事前課題

事前課題の作成について

3 学年間を見通した全体的な指導計画（題材、学習内容、授業時数などが記載されているもの）を、A4 サイズ 1 枚で作成し、PDF データで事前に提出してください。また、初日講義内で共有するので、30 部印刷したものも持参ください。平成 29 年告示学習指導要領に対応したものとし、資料の右上に必ず所属と氏名を記載のこと。提出方法は次の通り。

提出期限： 令和 5 年 7 月 1 9 日（水）1 7 時まで

提出方法： Word や Excel 等で作成したものを PDF に変換し、メール添付で提出してください。ファイル名は「指導者研修_指導計画（名前）」をお願いします。

メールの件名： 事前課題の提出（名前）

メール送信先： yoshih@mail.saitama-u.ac.jp （吉川はる奈）